

参加費
無料

ACAP特別例会(大阪)のご案内

企業のレピュテーションリスクに どう向き合うべきか？

企業の信用とブランド価値に直結する「レピュテーションリスク」をテーマに、サイバーセキュリティ対策とダークパターン対策について深く考える機会を提供いたします。お客様対応部門だけでなく、マーケティング、広報、Web担当者の方々にも大変有益で、貴社の信頼性向上に役立つ知見をお持ち帰りいただける絶好の機会です。

どなたでもご参加いただけます。入会検討中の企業の方、
会員以外の方もぜひご参加ください。



2026年9月29日(火) 14:00～16:55

会場：OMMビル(天満橋) & WEBハイブリッド

サイバー犯罪の最新情勢 ～あなたから盗んだパスワードはランサム攻撃に利用される～

清水 翔太 氏(警視庁サイバーセキュリティ対策本部 対策第2担当 巡査部長)

お客様のID・パスワードを預かるすべての企業の方に知っていただきたい内容です。フィッシング詐欺、メールによるウイルス感染、企業からの情報漏洩といった手口と、盗まれた情報がダークウェブで売買される実態を入口に、犯罪ビジネス化が進むランサムウェア攻撃の最新動向、さらにAIを業務活用する企業への新たな攻撃手法まで、警察の視点から実例を交えてわかりやすく解説します。

ダークパターン対策と消費者志向経営～消費者関連部門に期待される役割とは～

石村 卓也 氏(一般社団法人 ダークパターン対策協会 事務局長)

ECサイトやオンラインサービスの普及に伴い、消費者を誤認させ事業者によりに誘導するダークパターンへの社会的懸念が高まっています。本講演では、消費者被害の実態や最新の法規制動向を整理するとともに、企業が直面するブランド毀損・炎上・LTV低下等のリスクを解説します。また、苦情や相談の現場に最も近い消費者関連部門だからこそ果たせる役割や、消費者志向経営の実践に向けた取組の方向性や検討のポイントについてご紹介します。

参加お申し込み方法



会員以外の方も大歓迎です。テーマに関心のある方、入会検討中の方もぜひご参加ください。



WEBでのご参加はZoomを使用します。会員の方は、後日ACAPホームページから見逃し配信動画が視聴できます。



開催1ヶ月前から受付開始

右記二次元コードまたはACAPホームページよりお申し込みください。
大阪会場の会場参加は、先着40名まで。 早めにご登録ください。



裏面の「例会参加者の声」「ACAP会員のメリット」もご覧ください

ACAP 公益社団法人 消費者関連専門家会議

www.acap.or.jp

ACAP例会(有識者講演等)参加者の声

社会情勢が変わってきていることを理解できました。他業界の取り組みや事例に接することができて、その**学びや気づきを自社へ持ち帰ることができて良かった**です。



日頃はつながりのない、**行政の動向や情報が入手できました**。お客様担当以外の部署（営業やマーケティング）へ情報共有をしたところ喜ばれました。



AIやカスタマーハラスメントなど、**最近の社会情勢を踏まえた最新情報や他企業さまの取り組み**が取り上げられ、自社の活動に活かすことができました。



ACAPでは会員を随時募集中！ 会員の声 ～会員になって役に立ったことは？～

消費者庁や他の消費者団体との交流事業では、現状での消費者行政や法規制について学ぶ機会があり、併せて忌憚のない意見交換もできて、この事業がACAPならではの**有益な取り組み**であると感じた。



例会や自主研究会の開催がハイブリッド（会場＆リモート）形式が多くなったことから、より参加しやすくなり、**貴重な情報を得る機会が増えた**。



対応が難しいご相談案件について、**会員企業の有識者から大変参考になるアドバイス**がもらえ、解決に寄与した。



各種の会合を通じ、業界のみならず**他業界のお客様対応についても情報交換ができる**ようになり、より良いお客様対応を目指す上で大変参考になった。



ACAPは企業や団体の消費者部門団体の責任者・担当で構成する公益社団法人です。企業の消費者志向経営の推進、消費者対応力の向上、消費者・行政・企業相互の信頼構築に向けて、各種研修、調査、消費者啓発活動、交流活動を行っています。会員向けの交流会や情報提供も充実しております。ぜひお気軽にお問合せください！